



家畜衛生だより



令和2年度第2号(豚) 令和2年4月発行

南部家畜防疫協議会
(公社)千葉県畜産協会
千葉県南部家畜保健衛生所
〒296-0033 鴨川市八色52
電話 04(7092)2304
FAX 04(7092)1434

今一度、衛生管理の確認、徹底をお願いします！

新型コロナウイルスの世界的な感染の拡大状況を踏まえ、全世界に不要不急の渡航を止めることが呼びかけられ、千葉県においても緊急事態宣言により、ゴールデンウィーク中の感染拡大防止の措置が行われています。
現在、このように人やモノの移動が減少している状況ですが、引き続き家畜伝染病の病原体侵入防止のため、下記の対策をお願いいたします。

CSF(豚熱)、ASF、PEDなどの伝染病の侵入・まん延を防ぐために！

- 農場への部外者立入禁止
(農場入り口に畜産関係者以外立入禁止看板を設置する)
- 来場者の記録と保管
- 農場に出入りする車両の消毒
- 手指、長靴の洗浄、消毒
- 畜舎専用の衣服の着用
- 野生動物の侵入防止
- 毎日の健康観察
- 異常家畜を発見した場合の早期通報
- 口蹄疫、ASFなど発生地域への渡航自粛
- 口蹄疫、ASF、鳥インフルエンザなどの発生地域で製造された肉製品など畜産物の持ち込み禁止



CSF(豚熱)、ASFの特定症状



40℃以上の発熱、
元気消失、食欲不振



天然孔からの
出血、血便



耳翼、四肢、
下腹部などの紫斑



下痢、便秘

その他、

- ・ 結膜炎 (目やに)
- ・ 歩行困難、後躯麻痺、けいれん
- ・ 削瘦、被毛粗剛
- ・ 流産などの異常産
- ・ 死亡頭数の増加

などの症状が見られた場合、または、これらの症状以外でも、いつもと様子が違ったり、異常を発見した際は直ちに家畜保健衛生所までご連絡下さい。

PEDの県内発生状況

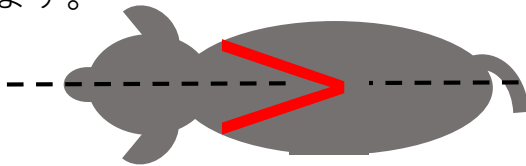
千葉県では、去年の9月から現在までに33例のPED発生が確認されています。
引き続き衛生管理の徹底、毎日の健康観察をお願いすると共に、異常が見られた場合は、直ちに家畜保健衛生所へご連絡をお願いいたします。

事例数	地域	農業形態	農場規模 (頭)	症状	確定診断日
27	県北東部	一貫農場	1780	哺乳豚50腹500頭で黄色・白色水様性下痢	3/17
28	県北東部	一貫農場	1622	哺乳豚3頭で黄色・白色水様性下痢	3/19
29	県北東部	一貫農場	1762	哺乳豚25腹250頭で黄色・白色水様性下痢	3/23
30	県北東部	一貫農場	1211	哺乳豚200頭で黄色水様性下痢、5頭死亡	4/1
31	県北東部	一貫農場	11307	哺乳豚1000頭で灰色泥状下痢	4/10
32	県北東部	肥育農場	4912	肥育豚40頭で黄色水様性下痢	4/10
33	県北東部	肥育農場	900	肥育豚40頭で泥状下痢	4/20

CSF(豚熱)ワクチン接種の標識について！

CSFワクチンを接種した豚等を、**と畜場や他農場へ輸送**する際は、**全頭への標識の塗装**が義務づけられております。

南部地域では5月から6月にかけてCSFワクチン接種開始を予定しています。今後、CSFワクチン未接種豚に紛らわしい塗装をしない、CSFワクチン接種豚で標識が消えかかっている場合は移動直前に再度書き直すなどの対応をして頂きますよう、宜しくお願いいたします。



- ・赤かピンクのスプレーを使用
- ・「V」字の上部を豚の頭側に塗装
- ・可能な限り、左右対称な「V」とする

令和2年度 定期報告書 未提出の方へ

定期報告書の提出をお願いします！



まだ定期報告書の提出がお済みでない方は、お手数ですが、提出期限を過ぎておりますので速やかにご提出をお願いいたします。

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。